

さわどい

สมาคมมิตรภาพ ไทย. ชาอิตามะ

2012年11月
27号

発行

埼玉・タイ王国友好協会事務局
〒350-1192 川越市田町32-12
武州ガス㈱内 ☎049-247-5428

埼玉・タイ王国友好協会会報

URL: <http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

埼玉王

▼講演するウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国特命全権大使 (任期を終えタイに帰国)



議長

▲総会で議長を務める原会長



▲懇親会で締めめの音頭をとる萩野副会長

第14回 総会・懇談会開催



▲懇親会で挨拶する埼玉県国際交流協会理事長の柿沼トミ子氏



懇親会風景

歓談する会員の皆さん

▶懇親会で乾杯の音頭を取る利根副会長



全議案を満場一致で承認

去る7月2日、川越東武ホテルを会場に、埼玉・タイ王国友好協会の第14回総会・懇親会が、開催され、102名の出席がありました。

総会では先ず原会長が挨拶に立ち、23年度の事業がほぼ予定通り実施されたことに感謝の意を表し、特に昨年末のタイ王国洪水被害に対する見舞金の御礼を述べました。その後、一号議案で23年度事業報告及び収支決算報告、二号議案で24年度事業計画及び収支予算、三号議案に学校建設事業が提案され、審議の結果、三議案共満場一致で承認されました。

第三号議案の学校建設事業については、吉田事務局長が西條顧問と事務局による現地視察結果をパワーポイントを用いて報告、チェンマイ県ガラヤニワダナ郡にあるバンジャムラン校に小学校校舎1棟(4教室)を建設寄贈することとなりました。

続いて、ウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国特命全権大使による講演があり、当会の活動に対する感謝を述べると共に、現在のタイ王国の経済状況を説明、同国への投資を期待している事を強調し、歴史的な水害をチャンスに変えてインフラを整備し元氣なタイ経済を作っていきたいと話しました。

その後、同氏と埼玉県国際交流協会理事長の柿沼トミ子氏、土屋品子事務所の土屋和夫氏を来賓に迎え、懇親会が行われました。

バンジャムラン校に四教室を建設へ

9月1日覚書を調印

7月の総会で、本年度の学校建設事業が決定されたことに伴い、9月1日吉田事務局長と筋野事務局長が現地を訪れ、調印式に出席。9月1日バンジャムラン校の校長先生との間で覚書の調印が行われました。

調印式には校長先生を初め、教育長代理、村長、学校のコミッティー関係者等が出席、調印書類が、日本語と英語だけでなく、現地の先生がタイ語でも作成して、教師達の真剣さが伝わってきました。また、通訳のステイさんやメーホンソン県教育局のプラウエットさんも同席し、当会をサポートしていただきました。

調印を前にPCを使って学校の紹介があり、子ども達によるダンスや歌が紹介されました。また会場には6月に調査に訪れた際の写真も展示されていました。

▲調印式を終えて記念撮影



▲6月に訪れた時の写真が展示されていた



▲バンジャムラン校の校長
インソンノールン氏



▲挨拶する吉田事務局長



▲子供たちが
タイ舞踊を披露



▲建設予定地を見る一行

1月完成をめざして

覚書の調印を終え、バンジャムラン校では建設予定の小学校校舎1棟の工事がすでに始まっています。その写真が事務局に送られてきました。



完成予定は来年1月、建設費用は日本円で約330万円です。なお、本事業には(財)埼玉県国際交流協会より助成金を受けています。



埼玉県企業局とタイ地方水道 公社との懇談会へ出席



▲参加者全員で記念撮影

埼玉県企業局は、JICA草の根技術協力事業を推進しています。その一環として、タイ・地方水道公社（PWA）から研修生を受け入れることになり、去る11月6日、さいたま市のプリムローズ有朋で、その懇談会が開かれ、原会長と、吉田事務局長が来賓として出席しました。来日したのは、PWAのラタナ・キティワン総裁とタサニ・ティア副総裁と研修生4名。懇談会では、主催者の挨拶に続いて、原会長が挨拶に立ち、当会の活動を紹介し、来年1月には

7ヶ所目となる教育関連施設建設が完成することを伝えました。そして、研修生の皆さんが県企業局の技術を吸収し、それを通じて両国の「友好の架け橋」になつて欲しい」との言葉で結びました。

その後JICA地球ひろば所長の貝原孝雄氏の来賓挨拶に続いてラタナ・キティワン総裁が挨拶し、懇談に移りました。そして通訳3名を含む22名の参加者は和やかに歓談し友好を深めました。

11月21日企業管理者の石田義明様より、研修生が無事帰国したことと当協会へのお礼の手紙が届きました。



▲ラタナ・キティワン総裁に日本酒を勧める原会長

年々賑やかになる タイフェスティバル

昨年は東日本大震災のため、秋に靖国神社参道で規模を縮小して行われましたが、今年も例年と同じ5月12、13日の両日いつもの代々木公園で行われました。天候にも恵まれ大変多くの人達で賑わいました。

当会の原会長も来賓として招かれ、オープニングセレモニーに出席しました。



▲タイ王国大使の出迎えを受ける原会長

会場にはタイ大使館の活動の様子を表した展示ブースがあり、多くの写真で活動が紹介されていました。その中には当協会の活動もパネルで紹介されておりました。会長はその様子を熱心に見た後、タイ料理のテントやタイの物産を並べた店を見て回りました。



▲当会の活動を紹介する展示物を見る原会長



▲舞台ではタイ舞踊や民族音楽が演奏された



▲テープカットをするタイ王国大使等

ダルニー奨学金 本年度の授与者

本年度の新規授与者は、次の5名です。



パッタナポン・パンタ

13歳



ケドサラ・チャイノイ

13歳



ウイラワン・ピクルスリー

13歳



ジェンジラポンド・ホームミュアン

12歳



パナッタ・ウオンワイ

13歳

タイにアクセス

会員 VOICE

生活は貧しくても、心は豊か、ですね。

坂戸市
遠藤カツヨさん



この会へは原会長に勧められ入会させていただきました。友好親善訪問には、度々参加しております。

最初に訪れた時のタイの印象は、日本の昔の田舎のような貧しい生活ですが、心はとても豊かということでした。特に学校を訪問した際に強く感じました。子供の笑顔が本当にいいですね。

私はゴルフが趣味で、友好親善訪問の際は、観光地だけでなく、ゴルフをするコースに参加しています。ゴルフ好きの皆さんと、和気藹々、タイのコースを回るのも楽しみの一つです。

日程さえ合えば、次の友好親善訪問にも是非参加させて頂きたいと思っています。

ウィーラサック・フートラクーン 駐日タイ王国特命全権大使 9月退任



ウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国特命全権大使が9月、定年を迎え9月30日で離任しました。同大使には昨年は懇親会への出席を賜り、今年は総会で講演をしていただきました。懇親会では当会会員と親しく懇談、気さくなお人柄が印象的でした。

同大使は、東日本大震災では被災地に行き、自らタイ料理の炊き出しをし、タイからの救援物資や義捐金を被災地に送るなど積極的に支援活動をされ、また、同年タイに洪水被害が起きた際には、日本からの義捐金をタイに送るなど、両国の架け橋としてご活躍されました。同大使は、在任中の両国の自然災害の状況下でのことが、深く印象に残ったと話していたそうです。

なお、後任大使として、タナティップ・ウパティシン氏が11月下旬に来日される予定とのことです。

全盲の日本人女性がタイで移動図書館 「アークどこでも本読み隊」

高知県出身の堀内佳美さんは高校1年で失明。点字図書館で本を読みあさり、本が、人の表情やしぐさ、世界の文化の豊かさまで教えてくれたそうです。

国際基督教大在学中にタイの農村部を訪れ、視覚障害者らが小学校にも通えない現実に衝撃を受けました。障害は「悪業の結果」という迷信が残り、家に閉じ込められたままの子もいる、地方には盲学校も少なく、点字も知らず、本を読めない子が何と多い事か。

堀内さんは英語タイ語を流暢に話します。昨年2月単身バンコクにわたり、日本などから寄せられた絵本や児童書をタイ語に翻訳し、それらをリュックに詰めて農村を回っています。

(以上の内容は、朝日新聞の働く女性応援プロジェクトがお届けする「キャリア×ライフスタイル」サイトの内容を引用したものです。)

酷暑の夏!大賑わい

第11回水かけまつり& ワールドフェスタ

夏の風物詩としてすっかり定着した「水かけまつり&ワールドフェスタ」。今年もさいたま新都心けやきひろばで、8月10、11、12日の3日間開催されました。来場者数は6万人、5月7日からのHPのアクセス数も4万件を超えたそうです。

今年の暑さは特別。連日真夏日となり、水を掛け合い、歓声を上げる子供達の声会場に響き渡りました。

世界の味が楽しめる屋台は50店以上が出店。暑さの中、辛いタイ料理も人気の様子で行列が出来ていました。



▲特設会場では、アジアン音楽や舞踊が。

▲酷暑は味方?一段と元気な子ども達。

編集後記

●バンコク、フロンポーン駅前の「エンポリアムデパート」の中のレストラン街に、「大戸屋」があります。シマホッケ定食を食べましたが、280バーツでとてもおいしかった。その後川越でも食べましたが同じ味。値段も同じくらい? (Y)

●9月にタイを訪問した時気づきました。以前はほとんどがスリムな人。今回バンコクでは、やや太めの人が目立ちました。経済力の影響? (S)

埼玉・タイ王国友好協会ホームページ

URL:<http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

●会員増強にお役立て下さい

会 員 募 集

年会費 法人会員 2万円 個人会員 2千円
問い合わせ TEL:049-247-5428
FAX:049-246-2118
(武州ガス隣内)